



仕事紹介

あいなん仕事紹介 その⑩

【町内で生き生きと仕事をしている方を紹介します】

南宇和自動車教習所 指導員 能嶋 淳^{じゅん}さん



”教える“に興味があり
指導員に転職を決意

平成27年から南宇和自動車教習所の指導員として勤務している能嶋淳^{じゅん}さんは、「ひとつの仕事突き詰めたい」との思いで指導員に転職し、初心者からベテランドライバーまで、多くの方々の安全なカーライフを支えています。

南宇和自動車教習所では普通車や二輪車などの教習をはじめ高齢者講習、企業向けの講習などを行っています。年間およそ

250人が免許を取得しており、進学や就職を直前に控えた2〜3月は高校生など約60人の生徒が教習に通います。また、高齢者講習は年間約千人が受講し、能嶋さんを含め6人の指導員で教習や講習を行っています。

卒業生の 生涯無事故無違反を願う

教習はマンツーマン指導。だからこそ、より通いやしやすい環境を整えることを第一に考える能嶋さんは、「単調な指導にならないよう、教習生や環境の変化にに応じて自身の指導スタイルも臨機応変に工夫する」と話します。教習生の不安や緊張が解けるようフレンドリーに、強弱をつけた指導でスムーズな教習を心がけます。

初めて免許を取得する教習生には、『車は便利なもの』であり『時に危険なもの』ということを必ず伝えていきます。「卒業できたらいいや、ではなく、継続して安全運転ができるようにあたってある」そう話す能嶋さんは、一人でも多くの卒業生が無事故無違反でカーライフを送れるように

卒業までの間、指導員として最大限にその思いを伝えます。

いつまでも健康で安全に

生活するうえで車が欠かせない愛南町。「ご本人の運転能力に応じてできる限りのアドバイスをしている」と話す能嶋さんが願うのは、高齢者の方々が「日でも長く車に乗ってもらうこと」。

しかし、高齢者による交通事故は後を絶たずテレビや新聞でも大きく取り上げられることがあります。能嶋さんが高齢者講習を担当する際は、愛媛県内で発生する年間の交通事故に関する統計や事故の特徴を必ず説明します。また、実車指導の際には運転能力の見極めに集中してアドバイスをするなど、安全運転の基本を受講者の方と一緒に再確認しますが、更新が難しくそうな場合はご家族への相談を促すこともあるそうです。

時には苦しい判断が必要な場合もありますが、「被害者にも加害者にもなってしまう」との思いで高齢者の方々に講習を行っています。

ふとした瞬間に自分の
言葉を思い出してほしい

免許を取得した後のカーライフは全て自己責任。指導員としてアドバイスもできない。それでも「教習中の自分の一言がきっかけで、事故や違反を未然に防げた」と、日々の教習や講習を行っています。

能嶋さんは、自身のステップアップとして検定員資格の取得を目指し、日々の業務に奮闘中です。



公式 Instagram

公式
ホームページ

